

「MCG (multifunction cardiogram)の診断精度に関する観察研究」に参加された患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	「MCG (multifunction cardiogram)の診断精度に関する観察研究の追加解析」
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科) 内科学講座 (循環器内科) (職名) 教授 (氏名) 天野 哲也
試料・情報の利用目的 及び利用方法	<p>[利用目的] MCG 解析データから、心房細動の再発を予測する指標を探索することを目的としています。</p> <p>[対象となる患者さん] 先行研究 (MCG の診断精度に関する観察研究 ; 研究期間 2015 年～2019 年) に参加された患者さん</p> <p>[研究期間] 研究実施承認日 ～ 2024 年 12 月 31 日</p> <p>[利用方法] MCG 解析データを追加解析して、心房細動の再発を予測する指標を探索します。先行研究 (MCG の診断精度に関する観察研究) で得られたデータのみを用いるため、今回新たに情報を取得することはありません。詳細な研究方法については、下記問い合わせ先に連絡することで研究計画書を閲覧することができます。</p> <p>[他の機関へ提供される場合はその方法] 外部記録メディア (外付けハードディスク) を用いて、共同研究機関に MCG 解析データを送付します。</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	情報 : MCG 解析データ、臨床情報等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報	情報 : 先行研究 (MCG の診断精度に関する観察研究) で得られた MCG

の取得の方法	解析データ、臨床情報を利用
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	愛知医科大学 内科学講座（循環器内科） 天野哲也
利用する者の範囲	プレミアムハートジャパン株式会社 高橋真一
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2023年6月30日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 内科学講座（循環器内科） 担当者：（職名）教授 （氏名）天野 哲也 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23490）